

## 公益財団法人 寺浦さよ子記念奨学会概要

寺浦留三郎が戦後の荒廃した社会の中で、株式会社ハイレックスコーポレーション(創業時社名 宝塚索導管株式会社)を創業してから、70周年を超えました。その長い歴史の中で、企業を取り巻く環境面は年々大きく変化してきておりますが、近年は特に企業活動、文化交流ともにグローバル化が盛んとなり、人々が国境を越えて世界規模で行き来する時代となっております。

このようなボーダレス化しつつある企業活動・文化交流を支える人材面においては、高いコミュニケーション能力や語学力、幅広い見聞を有したグローバル・リーダーたりうる人物が必要とされます。

当財団の設立者であり、株式会社ハイレックスコーポレーションの創業者の妻である寺浦さよ子は、このような国際的な人材を育成するための方法の1つとして、「留学」により国際経験を積むことが重要であると考えております。

この理想の実現のために、寺浦さよ子は私財を投じて奨学金を給与することによりグローバル人材の育成を促進できれば、いづらかでも社会発展に資することができるのではないかと考え、このたび夫と共に創業した株式会社ハイレックスコーポレーションの創業70周年を記念して当財団を設立しました。

当財団は日本から海外へ留学する学生、および海外から日本へ留学する学生であって、**経済的に恵まれない優秀な者**に対し奨学金を給与する事業を行うことで、グローバル人材の育成に寄与することを目的とするものです。

## 配当原資となる(株)ハイレックスコーポレーションの概要

ご参考までに株式会社ハイレックスコーポレーションの概要を申し上げます。

|       |    |             |
|-------|----|-------------|
| 資本金   |    | 5,657 百万円   |
| 年間売上げ | 連結 | 257,284 百万円 |
|       | 単体 | 59,021 百万円  |

主として自動車の遠隔操作のコントロール・ケーブル(パーキング、アクセル、A/T,M/T、トランク・オープナー、W/R、PSD、PLG…等)生産し、販売しております。

取引先は国内では、ホンダ、トヨタ、マツダ、日産、三菱、スズキ、ヤマハ等の全ての自動車メーカーに納入しております。国内シェアは約70%であります。  
海外もGMをはじめ、各国の生産拠点にて販売活動をしております。

国内の生産拠点は5ヶ所(宝塚、柏原、三田、三田西、三ヶ日)  
国内子会社4社(ハイレックス埼玉、ハイレックス関東、ハイレックス島根、出石ケーブル)  
海外進出 15カ国に及ぶ

平成30年3月1日現在

①寺浦さよ子記念奨学会概要